

# 学校案内



## 富山県立ふるさと支援学校

〒939-2607

富山市婦中町新町2913

TEL (076) 469-3388

FAX (076) 469-3374

HP <https://www.furusato-sh.tym.ed.jp/>

E-mail [furusatoshien@ed.pref.toyama.jp](mailto:furusatoshien@ed.pref.toyama.jp)



## 校 訓

# 「明朗 克服 協力」

## 教育目標

一人一人に応じた健康の回復を目指し、自己教育力の育成を図るとともに、進んで社会参加できる児童生徒の育成に努める。

## 本校の特色

### ◎体の病気や心の病気を治療しながら教育が受けられる学校

- 児童生徒は、隣接する独立行政法人国立病院機構富山病院に入院し、治療しながら学習を行っています。病状によっては、教員が病院に出向いて授業を行います。
- 生活リズムを整え、体調管理をしながら、安定した学校生活を送ることを目指します。

### ◎一人一人を大切にした指導

- 一人一人の心身の状態や学習状況、発達段階、特性等を考慮し、実態に合わせた指導を行っています。学習は小集団で行い、ICT機器の活用も積極的に行っています。
- 病院と連携し、体調を考慮しながら、無理のないように授業や行事を行っています。

### ◎前籍校への復学や進学、就職など自己実現を目指して

- 病気が治癒・寛解すれば、前籍校（小学校、中学校）への復学や高等学校への編入学、地域の中学校や高等学校への進学が可能です。
- 高等部では、定められた単位を修得すると、大学や専門学校等の受験が可能です。また、学習の遅れなどの実態を考慮した、ゆとりのある学習展開も行い、社会参加を目指した就職指導にも力を入れています。

## 児童生徒の概要

本校には、心臓病やぜんそく、脳性まひ等の慢性疾患に加え、心身症や適応障害、摂食障害等、様々な「こころの病」をかかえた児童生徒が在籍しています。また、二次障害の様相を示す児童生徒も増えており、前籍校での不登校を経て、転・編入学する児童生徒も多くいます。

※「こころの病」については、全国特別支援学校病弱教育校長会及び独立行政法人国立特別支援教育総合研究所が作成した『病気の子どもの理解のために～「こころの病」編～』をご覧ください。

安心で安全な学習環境の提供！  
一人一人への適切なサポート！

### ケース 1

学習の空白や遅れ、身体活動の制限等がほとんどない児童生徒には、小学校、中学校、高等学校に準じた教育を行っています。

### ケース 2

不登校期間が長かった児童生徒には、学習の空白や遅れを補う支援を行いながら、小学校、中学校、高等学校に準じた教育を行っています。

心と体に  
寄り添う教育

### ケース 3

複数の種類の障害を併せ有する児童生徒には、各教科等を合わせた指導も行っています。

### ケース 4

重度・重複障害のため、病院から通学して教育を受けることが困難な児童生徒には、訪問教育を行っています。



## 小学部

- 基本的な生活習慣を身に付け、基礎学力の定着を図るとともに、人との関わりを広げることが目標にしています。
- 個に応じた学習目標を設定し、学習内容を工夫したり、ICTを活用したりすることで、活動に意欲的に取り組めるように努め、学習の空白や遅れの改善を図ります。

教科学習  
(家庭科)



学校行事  
(書き初め大会)



## 中学部

- 規則正しい生活と少人数での安心できる環境で、安定した学校生活を送り、自信を回復し、心身ともに健康になることを目指しています。
- 前籍校への復学や高等学校進学を目指し、学習の空白や遅れを取り戻せるよう、一人一人に合わせた学習支援を行っています。

自然体験学習



教科学習  
(音楽)



## 高等部

- 全日制高等学校普通科に準じた教育を受けることができます。また、自立・社会参加に向け、生活や就労に必要な知識・技能・態度を身に付けることを目標として、個に応じた就業体験等、進路学習を実施しています。
- 自己理解を深め、個性を伸ばし、自己実現を図るとともに、お互いを尊重しながら充実した学校生活を送れるように支援します。

修学旅行



就業体験  
(段ボールの組立)



## 訪問教育

- 日常的に医療的ケアが必要な重度・重複障害の児童生徒に、週8校時(1日に1~2校時)の授業を行っています。
- 健康状態に応じ、登校して教室での学習、病棟内での学習、病室での学習を医療と連携しながら行っています。

自立活動  
(ICT機器を使った学習)



学校行事  
(運動会)





## 各学部の時間割

### 小学部6年の時間割（例）

	月	火	水	木	金
1	理科	算数	体育	体育	国語
2	国語	国語	家庭	算数	算数
3	社会	理科	国語	道徳	自立
4	体育	図工	図／音	社会	音楽
5	外国語	自立	算数	自立	社／理
6	算数	総合	外国語	特活	

### 中学部3年の時間割（例）

	月	火	水	木	金
1	英語	理科	理科	社会	数学
2	理科	保体	社会	国語	技家
3	保体	数学	国語	保体	理科
4	社会	英語	英語	数学	英語
5	音楽	国語	道徳	自立	社会
6	数学	自立	総合	特活	美術

### 高等部1年文理コースの時間割（例）

	月	火	水	木	金
1	化基	家基	現国	音楽Ⅰ	論表Ⅰ
2	地総	数学Ⅰ	英コⅠ	言文	情報Ⅰ
3	数学Ⅰ	論表Ⅰ	数学A	数学A	保健
4	英コⅠ	体育	地総	自立	化基
5	音楽Ⅰ	情報Ⅰ	家基	体育	数学Ⅰ
6	現国	言文	総合	HR	英コⅠ

### 小学部訪問教育の時間割（例）

	月	火	水	木	金
1					
2	自立		自立		
3		自立			自立
4					
5	自立			遊び	
6			自立		自立

※現 国：現代の国語      言 文：言語文化      地 総：地理総合      化 基：化学基礎  
 英コⅠ：英語コミュニケーションⅠ      論表Ⅰ：論理・表現Ⅰ      家 基：家庭基礎  
 保 体：保健体育      総 合：総合的な学習(探究)の時間      技 家：技術・家庭  
 特 活：特別活動      H R：ホームルーム      自 立：自立活動      遊 び：遊びの指導

- ◆小学部、中学部、高等部の時間割は、通常の小学校、中学校及び高等学校普通科と、基本的には同じです。
- ◆特別支援学校では、「自立活動」を設定し、個々の障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服するための指導を行っています。
- ◆小学部、中学部では、長期にわたる不登校等のため、学年相応の学習が難しい場合、学習の遅れに配慮した時間割で学習を行っています。
- ◆高等部は、国公立大学進学も視野に入れた深い学びを行う「文理コース」と、自立と社会参加に向けて基本的な学習を行う「基礎コース」を設けています。
- ◆知的障害を併せ有する児童生徒には、各教科等を合わせた指導を含む時間割で学習を行っています。
- ◆教育課程の詳細は、ホームページをご覧ください。



## 卒業生の体験談

私はふるさと支援学校に高等部から入りました。いろいろな理由で小中学校に通えず、ここに入学したばかりのころは、人が怖くてたまらなくて、とても不安でした。

同時に、支援学校なんて…と納得できない自分もいて、正直やめたいと思っていました。でも、学校で過ごしていくうちに、自分の性格や、同じ年の人より力が弱いのを認めるようになって、それを変えられるように力をつけたいと思うようになりました。学校の先生方も、いつも私のことを考えてくださり、会えてよかったと思える先生がたくさんいます。

ふるさと支援学校がなかったら学校を諦めていたかもしれないので、ここに来られて本当に良かったです。

(高等部卒業生)

私は、中学1年生の終わり頃から不登校になり、3年生からふるさと支援学校に転校しました。ふるさと支援学校は小さい学校なので、みんなと一緒に一つのことに取り組み、作り上げる喜びや達成感を味わうことができ、とてもよい経験になったと思います。学校行事や生徒会活動を通していろいろな友達や先生たちと触れ合い、人とのつきあい方や協力することの大切さを学ぶことができました。悩みごとやつらいこともありましたが、この学校に来てから自分の気持ちを相手にうまく伝えることができるようになりました。そして悩んでいたことを一つずつ解決していく中で、辛いことも減らすことができました。また、1年間の入院生活で規則正しい生活ができるようになり、学習する習慣が付き、遅れていた勉強も取り戻すことができました。そして、なくしていた自信を取り戻すことができ、全日制県立高校を受検することができました。今は、志望高校に合格することができ、新しい友達と、楽しく高校生活を送っています!!

(中学部卒業生)

## Q & A コーナー

### Q：病棟生活って？

A：病棟で規則正しい生活を送り、健康の回復を目指します。面会は随時でき、医師の許可を得て、外泊もできます。

### Q：転入学・編入学の場合、制服を買い換えなければなりませんか？

A：買い換える必要はありません。前籍校の制服を使用します。

### Q：学費や諸経費は？

A：授業料は不要ですが、副教材費、PTA会費、児童生徒会費等は集金します。また、家庭の経済状況に応じて就学奨励費の支給を受けることができます。

## 卒業生の進路状況 (R2~R4)

### 中学部

進路	人数
県立高校	5
私立高校	1
本校高等部	4(4)
他の支援学校	2
就職	0
病院療養	0
その他	1
計	13(4)

( ): 訪問教育

### 高等部

進路	人数
大学	4
短期大学	1
専修・各種学校	8
その他学校(専攻科等)	0
就職	0
就労支援	5
病院療養	(3)
その他	0
計	18(3)



## 入学・転入学について

### 教育相談

- 本校への入学、転・編入学に際しては、事前に教育相談が必要です。教育相談は、随時行っています。

### 小学部・中学部

- 本校への入学、転入学は、富山病院に入院している児童生徒が対象となります。
- 年度途中での転入学が可能です。転入学に際しては、試行登校を行い、段階を踏んで進めています。

### 高等部

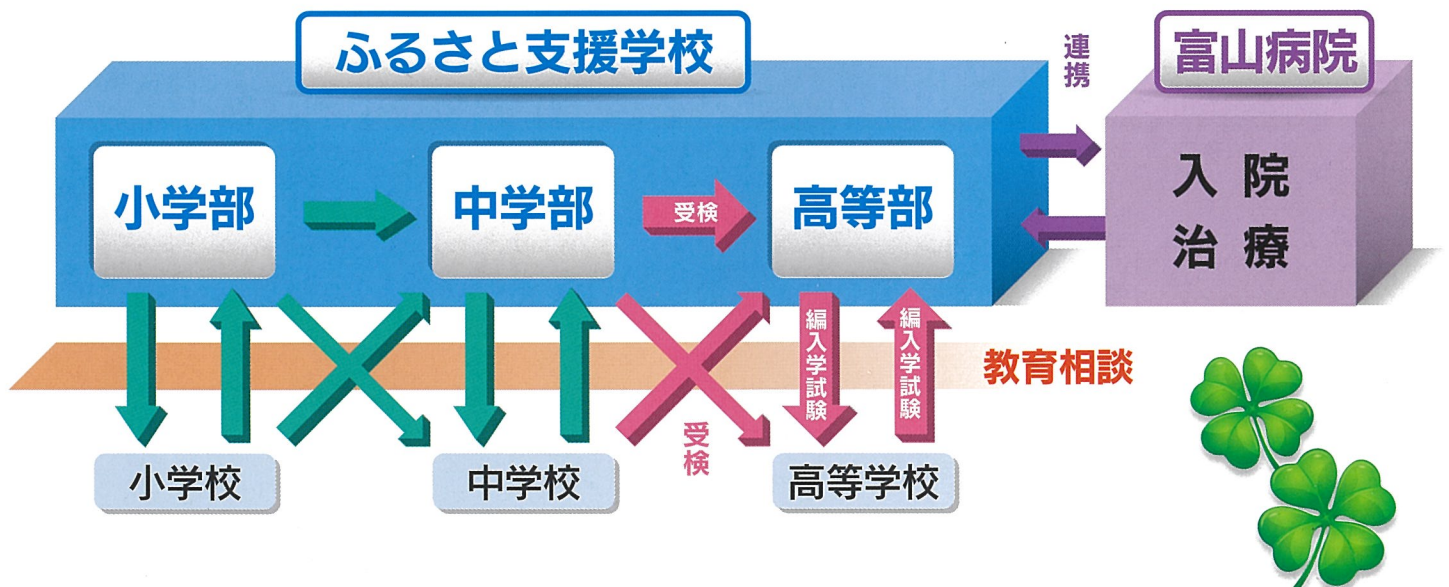
- 入学志願者は、中学校・特別支援学校中学部等を卒業または卒業見込みの生徒で、富山病院に入院している生徒または入院見込みの生徒です。入学志願者は、3月に入学検査を行います。
- 年度途中での転入学、編入学が可能です。転・編入学希望者は、所定の手続きにより、転・編入学試験を行います。

### 入院について

- 入院や治療については、富山病院にお尋ねください。  
独立行政法人国立病院機構 **富山病院 TEL(076)469-2135**

## 主な学校行事

一学期	始業式 入学式 運動会 就業体験 中間考査 高等部修学旅行 中学部修学旅行 期末考査 自然体験学習 終業式
二学期	ボランティア活動 きらきらコンサート(訪問教育) 始業式 ふるさと文化祭 中間考査 就業体験 中学生の職場体験 社会見学 期末考査 球技大会 終業式
三学期	始業式 書き初め大会 学年末考査 卒業生を送る会 高等部入学検査 卒業式 修了式



## 交通案内



### ◆バス (富山駅前からの乗車時間 約35分)

- ・ 国立富山病院行き  
国立富山病院下車 徒歩 2分
- ・ 山田行政センター行き  
国立富山病院口下車 徒歩約15分

### ◆自家用車

- ・ 富山インターから 約20分
- ・ 小杉インターから 約15分
- ・ 富山西インターから 約5分

……お気軽に教育相談を!!